

IPF

ヘッドランプ用

LED コンバージョンキット取扱説明書

この度は、IPF 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、

正しくお使いいただけますようお願いいたします。

お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

本文中の **△** 注意マークと **△** 警告マークは取り付けおよび取扱いに関して

大変重要な事項ですので必ず厳守してください。

注意事項



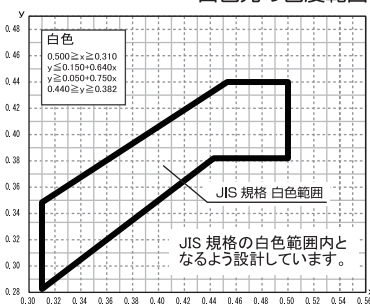
- ・本製品は、未登録車（登録前の車両）への取り付けは出来ません。必ず登録後の車両へ取り付けください。
- ・本製品は、車検対応品ですが検査官によっては不適合と判断される場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本製品は、D2S/D4S ランプ用の LED コンバージョンキットとして設計しています。
- ・指定以外のバルブ形式が使われている灯体への取り付けは行わないでください。
- ・本製品の取り付けはお買い上げの販売店もしくは技術力のあるショップに依頼してください。
- ・本製品の取り扱いには十分注意し、落としたり無理な力を加えたりしないでください。特に LED 素子はいへん壊れやすくなっているため、ぶつけたり触ったりしないでください。
- ・取付作業は必ずエンジンを切り、ランプスイッチを OFF にして行ってください。
- ・点灯中や点灯直後はバルブがたいへん熱いため、やけどなどにご注意ください。
- ・本製品の改造や塗装は行わないでください。
- ・点灯中のバルブを直視しないでください。
- ・目が痛くなったり、視力障害の原因となることがあります。
- ・幼児の手の届く場所に置かないでください。
- ・誤飲やケガの原因となることがあります。
- ・本製品は、使用するランプの種類によっては点灯時に色調が異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品を使用中に不具合が発生した場合には、速やかに使用を中止して純正バルブに戻してください。

車検に関して

本製品は、下記に示す車検審査の性能要件を満たす車検適合品ですが、純正バルブとは異なった光に見え、車検不適合と判断される場合があります。また警告灯が点灯した場合は、車検不適合となります。（経年劣化などで灯具の損傷やレンズ面に汚損がある場合、バルブ本来の性能が発揮できない場合があります）

発光色「白色」

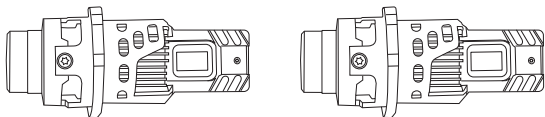
白色光の色度範囲



使用上の注意

1. 部品取り付け部（バルブ、車両バルブコネクターなど）のユルミ、ガタツキなどがないか1~2ヶ月に一度確認してください。ユルミ・ガタツキがある場合は確実に固定してください。
2. 点灯、消灯を短い間隔で繰り返すと点灯しなくなる場合があります。これは車両バラストの安全装置が働いて起こる現象なので故障ではありません。10秒程度消灯状態にしてから、再度点灯してください。
3. 使用中に点灯しなくなった場合、下記の手順で確認作業を行ってください。確認後、正常に戻れば車両バラストの安全装置が働いて起こる現象なので、そのまま使用しても問題はありません。ファンの故障などによりバルブの温度が上昇すると、バルブの安全回路が作動し消灯します。温度が下がると再度点灯できますが、頻繁に症状が発生する場合は、純正 HID バルブに戻してください。
 - 1) 速やかに車両を安全な場所へ移動してください。
 - 2) ヘッドランプスイッチを10秒程度消灯状態にしてから、再度点灯してください。
 - 3) 上記確認作業を行っても点灯しない場合は、10~20分程度すべての照明（ハザードは除く）を消灯した後、再度点灯してください。
 - 4) それでも点灯しない場合は、車両バルブコネクターやヒューズの点検を行ってください。
 ※ バルブ内蔵のファンが勢いよく回転していることを確認してください。ファンの回転が弱かったり止まっている場合は使用を中止してください。
4. 本製品は「道路運送車両の保安基準」に準じた車検対応品ですが、車両の固体差や検査機関によっては検査に合格しない場合があります。
5. D2HID バルブは水銀使用製品です。ご家庭では各自治体の方法に従って分別・排出し、事業所等では法令に従い処理してください。
6. エンジンのかかった停車状態でHID-LED バルブを20分以上点灯させないでください、長時間停車する場合はヘッドライトを消灯するかエンジンを切ってください。

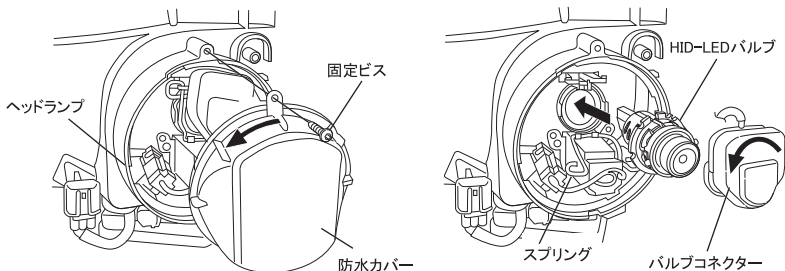
- ・HID-LED バルブ ASSY… 2個



取付手順と要領

⚠注意

1. 取付作業は、車両を平坦な場所に止めパーキングブレーキを引いた状態で行ってください。
2. 取付作業前、車両の電装品が正常に作動することを確認してください。(電装品のメモリーを控えておいてください)
3. 取付終了後、車両の電装品が正常に作動することを確認してください。(電装品のメモリーをセットしてください)
4. 取付作業は、作業用手袋を着用して行ってください。
5. エンジンを完全に冷却してから作業を行ってください。
6. ハーネスやコネクタは、強く引っ張らないでください。
7. バッテリーのマイナスターミナルを外してから、作業を行ってください。
バッテリーが2個搭載されている車両は、両方共マイナスターミナルを外してください。



1 防水カバーの取り外し

純正バルブの取付状態を確認してください。バルブの取付状態が目視で確認できない場合や、バルブ交換にともなう作業スペースが狭い車両は、ヘッドランプユニットを車両から取り外してから作業を行ってください。

純正ヘッドランプバルブの取り外し方、交換方法についての詳細は、車両の取扱説明書をご覧ください。

- (1) ヘッドランプの防水カバー固定ビスを取り外してください。
(車両によっては固定ビスがない場合がございます)

- (2) 防水カバー本体を取り外してください。

👉参考

- ・トルクスビスが使われていることがあります。
- ・ヘッドランプを取り外さないと作業ができない車種もあります。

2 バルブコネクタの取り外し

純正 HID バルブに取り付けられているバルブコネクタを反時計方向へまわし、HID バルブから取り外してください。

3 HID バルブの取り外し

純正 HID バルブをヘッドランプ本体に固定してあるパーツを外し、HID バルブをヘッドランプから取り外してください。

4 HID-LED バルブの取り付け

バルブを取り外しの逆の手順で取り付けを行ってください。

⚠注意

- ・バルブコネクタをバルブに取り付けるさい、バルブコネクタを時計方向に回し、カチッとロックしたことをご確認ください。
- ・バルブコネクタが確実にロックされない状態のご使用はショートや車両に不具合を生じることがあります。

5 防水カバーの取り付け

1 と逆の手順にて防水カバーを確実に取り付けてください。

6 点灯確認

エンジンを始動し、車両のヘッドランプ点灯スイッチにより点灯することをご確認ください。

7 光軸調整

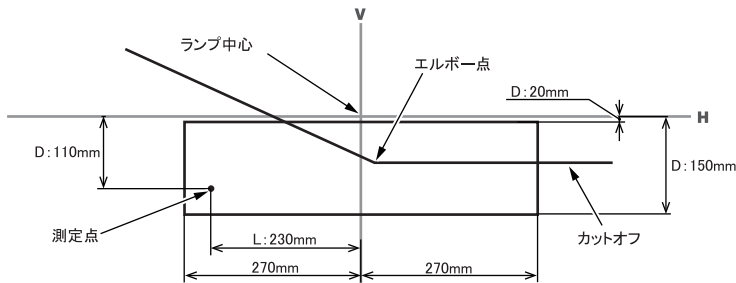
ヘッドランプの光軸を規定値に調整してください。

道路運送車両の保安基準

- <ロービーム> ・エルボ一点が規定範囲にある状態での光度を測定する。
測定距離：10m ・測定点(D:110mm, L:230mm)の光度が、6,400cd以上であること。

エルボ一点の規定範囲

L:270mm から R:270mm, D:20mmから150mm (ランプ中心の高さが1m以下の場合)



※ランプの中心高さが1m超の場合のエルボ一点の範囲 左右は同じ、上下 D:70mmから200mm

- ・エルボ一点が自動で認識されない場合は、手動で測定してください。

⚠注意

レンズ面やリフレクターが曇っているランプでは、エルボ一点が認識出来なかったり光度が足りず、不合格とされる場合があります。

ユーザー登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる!!

登録は右記の QR コードを読み取って登録ページへアクセスしてください。

